

DOSHISHA TOKYO JOURNAL



# 同志社 東京 同志社 ジャーナル

2019 Spring  
No.115



新島襄 生誕之地 碑前祭



## INDEX

- 新島襄生誕の地碑前祭
- 新島襄終焉の地碑前祭
- 特別講演会・岡 健作さん／立教経済人クラブ
- 関係諸団体の活動 2018 年レポート
- 片桐家同志社五代記(二十八)／連載コラム 今出川四季
- 校友訪問・文藝春秋 社長 中部嘉人さん
- 首都圏 校友の店・JAZZ 橋の下
- 登録団体活動レポート・東京新島研究会
- 「初夏の集い」開催要領と参加のお願い
- 募金感謝状贈呈式／デジタルビジネス研究会
- すみれ亭句会／定時総会・幹事会兼評議員会案内

同志社東京校友会

表紙写真 新島襄生誕の地碑前祭 マンドリンクラブOB・OGコンサート  
(学士会館)

地域に親しまれる催事として定着した

## 早春の「新島襄生誕の地」碑前祭



新島襄先生生誕之地碑

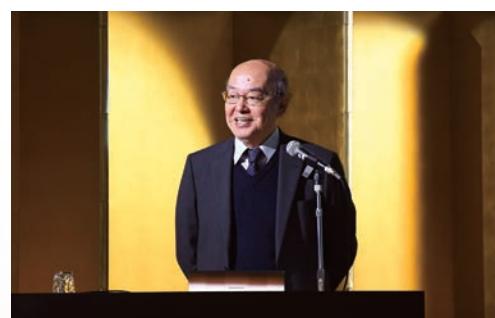
昨夜来の雪もやみ、気持ち良い冬の晴れ間となつた2月12日(火)の朝、東西線竹橋で地下鉄を降りた。地上に出ると皇居の外堀を走るマラソン人をよけながら、校祖 新島襄の生誕を祝うために学士会館へ向かつた。

一つ橋を渡つた右手には見事な紅梅が咲いていた。終焉の地、大磯にある白梅と対になつてゐるのかと思うほど。10時45分よ

り、東京神田一ツ橋「新島襄先生 生誕之地」碑前において、校祖176回目の生誕を祝う碑前祭が学校法人同志社の主催、同志社東京校友会の後援で今年も執り行われました。

碑のある学士会館の角には校友133名が集合。学校法人同志社 柳井望法人事務部長の司会で、参加者全員による讃美歌312番「いくくしみ深き」の齊唱から始まりました。式辞は

11時20分からは、学士会館210号室に地域の人達も含めて150名が集まり、同志社大学生命医科学部石浦章一特別客員教授の認知症食事次第」と題した講演会が約50分。認知症の原因や対策、そのチェックと長生きのための趣味まで教えていただきました。講演を聴き70歳まで元気な人は認知症になりにくいとわかり、参加者の中には安心した人も多かったです。



講演会の講師は石浦章一教授

B・OGによる演奏会。一曲はイタリア民謡「オーソレミオ」、そのあとは懐かしい唱歌や歌謡曲など数曲。次にプロのマンドリン奏者、柴田高明氏による独奏で「レットイットビー」と「ラヴィングユー」の2曲。最後にマンドリンでカレッジソングを演奏していただき観客もそれに合わせて歌いました。

演奏会のあとは、学士会館202号室において、13時より新島先生の生誕を祝う午餐会になりました。司会は東京校友会横山徹代表幹事、主催者挨拶は東京校友会 児玉会長と同窓会東京支部 加藤聖子支部長、大学からのご挨拶は松岡学長より、来賓ご挨拶は錦町三丁目の前田町会長からでした。



新島先生の生誕を祝う午餐会

ビールで乾杯し、精養軒の美味しい料理に舌鼓をうちながら懇談の後に「初夏の集い2019」の港章実行委員長が登場。6月16日(日)にホテルニューオータニにて全員着席で開催することや、講演者にはモントリオール・オリンピック大会柔道無差別級金メダリストである講道館の上村春樹館長に決定したことなどを熱く語つて、参加をアピール。

最後に東京校友会 金屋憲一郎副会長より、参加者へのお礼と「初夏の集い」への参加を再度呼びかけて、盛況のうちに開きました。

文責／作村満明(77年・法)  
写真／新田博伸(77年・法)

# 春を呼ぶ『新島襄終焉之地』碑前祭

寒波も和らぎ冬晴れの暖かい1月23日(水)、東京駅から湘南ライナーに乗り約1時間。新島先生の終焉の地である大磯を訪ねた。昼過ぎからの碑前祭の少し前に到着して、冬の大磯をひとりで観光してから碑前祭に参加することにした。

11時に潮のかおりのする閑静な大磯駅に到着。駅前の丘の上には戦後の孤児のためにエリザベス・サンダース・ホームを創設した「澤田美喜記念館」があ

り、隠れキリストンのコレクションを見学した。しばらく歩いて、俳句の聖地、茅葺の趣ある「鳴立庵」を訪ねた。静か

な庭園のあちこちに句碑がたつていて心落ち着く所。「島崎藤村旧邸」は少しわかりにくく、住宅街の中の細い路地を行くと突如現れた。見学を終えてから

白梅のほころび始めた碑前には、平日にも関わらず120名余りが集合。参加者は芳名カードに記入し、記入用の同志社マーカ入りボールペンと新島先生がお好きだった「ぜんざい」をお土産にいただく。

式は先生の亡くなられた14時20分ちょうどに学校法人同志社柳井望法人事務部長の司会で默祷から始まり、続いて讃美歌



「新島襄先生終焉之地」碑前にて

見学を終えてから松林と弓なりの海岸線が美しい大磯海岸を散策。その後、鳥料理で有名な「杉本」で鳥定食をいただく。最も人気のある「吉田茂邸」までは少し遠いので来年に回したが、駅前か



八田総長・理事長の式辞

312番「いつくしみ深き」を全員で歌う。

式辞は八田英二総長・

理事長。挨拶は中崎久雄

大磯町長、加藤聖子同窓

会東京支部長から。その

由緒ある建物があるのは、大

磯ならでは。冬の一人旅に大磯

の日差しも街並みもとても優し

かった。

白梅のほころび始めた碑前ににこむ「丈夫の意地」が朗詠された。大学創立の資金を集める途中、志半ばでこの大磯の百足屋旅

館で終焉を迎えた新島先生のお

氣持ちがこれららの詩に込められ

ていると思い、吟詠を聴くたび

に感動する。

次に参加者全員で Doshisha College Song を歌い、碑前に献花。献花は八田総長・理事長、中崎大磯町長、児玉正之東京校友会会长、加藤同窓会東京支部長から。最後に司会をされた柳井法人事務部長より、新島先生の終焉の地碑を守つていただきている大磯町の方々に感謝を述べて、碑前祭は終了。

懇親会は今年で3回目となつた大磯駅前の「レストラン風月」にて。東京校友会、校友会



「レストラン風月」での懇親会

神奈川県支部、新島研究会の会員も参加して約30名の合同大懇親会となつた。大磯駅前にある校友の店、ティーショップ「TE HANDEL」(ティーハンデル)のオーナー加瀬さやかさん(2000年・経)も顔を出

して、彼女から全員にお土産が

様々な校友と交わり親しくなれる校祖終焉の地、大磯。これも新島先生との縁あればこそ。誘いあつて来られる人も多いの

で、来年は皆さんもぜひ一度、大磯を訪問されたらいかがかと思ふ。

文責／作村満明(77年・法)  
写真／新田博伸(77年・法)

特別講演会  
レポート

# 起業家に学ぼう！ アツプも 90日でTOEIC400点

株式会社 恵学社 代表取締役 岡健作さん

話題沸騰、多くのメディアで取り上げられている「ENGLISH COMPANY」。90日でTOEIC400点アップも。英語教育業界の常識を変えた「時短型英語ジム」とは。

去る3月6日（水）、東京サテライト・キャンパスで39名の校友の参加を得て、特別講演会が開催されました。

講師は、第二言語習得に科学的な知見を取り入れて、大きな効果を上げている話題の（株）



岡健作さん「英語学習に近道はない、けれど回り道は避けられる」

テライト・キャンパスで39名の校友の参加を得て、特別講演会が開催されました。

講師は、第二言語習得に科学的な知見を取り入れて、大きな効果を上げている話題の（株）

去る3月6日（水）、東京サテライト・キャンパスで39名の校友の参加を得て、特別講演会が開催されました。

講師は、第二言語習得に科学的な知見を取り入れて、大きな効果を上げている話題の（株）

## 対外交流事業レポート

# 「立教経済人クラブ」との交流

同志社メディアクローバー会 河内一友会長 講演会

2月5日（火）、立教経済人

クラブの新春名刺交換会が日比

谷「松本楼」で開催され、児玉

健作さん（00年・文）です。

講演は、冒頭の、「英語学習

に近道はない、けれど回り道は

避けられる」との名言からス

タート。近年の受講生の方々の

短期成績アップの事例を多数紹

介されたあたりから、聴衆の興

味は一気に岡ワールドに引きず

り込まれてしまい、非常に熱気

のある講演会となりました。

岡さんの画期的な業績は、成

り込まってしまい、非常に熱気

のある講演会となりました。

講師は、第二言語習得に科学

的な知見を取り入れて、大きな

ツの重要性についての思いを語り、大学では「良心」に基づいて実行する人物（人材ではなく）の育成に注力していただきたい、と訴えて参加者の共感を得た。

新年最初の会合」ということも

あり、立教学院白石理事長、立

教大学郭總長をはじめ大学関係

者140名が参加、大盛況であつた。第2部の懇親会では、

郭總長が自ら寄付の懇請を行

い、2024年の箱根駅伝フル

参戦に向けた強い思いをアピール。立教パワーを実感した。

文責／劍持益美（83年・商）



河内メディアクローバー会会長の講演

## 和食・ご宴会



がん

がんこフードサービス株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区新北野1-2-13  
TEL.06-6308-2288 (代表)

宴会ご予約承り中

<http://www.gankofood.co.jp>



## 東京校友会 関係諸団体の活動 2018年レポート

団体名、イベント名	日時、会場、参加者数、講演者、講演テーマなど
神奈川県支部 「同志社神奈川の集い」	11月25日（日）14:00～18:30 横浜駅東口 崎陽軒本店 127名 講演：マルハニチロ（株）代表取締役社長 伊藤滋氏（1972年・経） 「日本の食卓から魚が消える日」 ミニミニコンサート：シンガーソングライター 伊藤誠氏（1976年・商）
千葉県支部 「総会・講演会・芸術作品展・懇親会」	6月9日（土）14:00～18:15（総会を除き同窓会共催） 山崎製パン企業年金基金会館 <総会>72名（来賓9名含む） <特別講演会>100名（同窓会・市民含む） 講演：同志社大学グローバルスタディーズ研究科 太田修教授 「南北・米朝首脳会談を読み解く」
埼玉県支部 「バーベキュー大会」 「総会・懇親会」	<バーベキュー大会>3月31日（土）日高市「サイボク牧場」28名 <総会・懇親会>12月2日（日）JACK大宮18階「東天紅」41名 講演会を無くして、会費を10,000円から9,000円に下げました。
群馬県支部 「総会・講演会・懇親会」	9月30日（日）12:30～ マリエール高崎（群馬県高崎市） <総会>42名 <懇親会>69名（同窓会・来賓含む） 講演：共愛学園前橋国際大学名誉教授 宮崎俊弥氏 「近代群馬のキリスト教教育—共愛女学校校長周再賜を中心に—」
栃木県支部 「臨時理事会」	6月30日（土）及び11月30日（金）5名 議題：栃木県支部の総会開催及び今後の組織立て直しについて 2019年4月中に再度臨時理事会を開催する予定です。
茨城県支部 「総会・講演会・懇親会」	9月30日（日）11:30～17:00 水戸京成ホテル 台風24号の影響により中止としました。予定された弘道館見学会と講演会「弘道館の歴史と見学の精神について（弘道館事務所：小糸のり子氏；1991年文学部卒、支部会員）」は次回プログラムへ移行。支部長、事務局長が改選されました。 支部長 辻憲二郎（1975年・法）、事務局長 上田安男（1973年・工）
山梨県支部 「総会・講演会・懇親会」	12月1日（土）13:30～17:00 ホテル談露館 35名 講演：山梨県弁護士会前会長 堀内寿人弁護士（支部会員） 「弁護士の役割と変わりゆく司法」
長野県支部 「総会・講演会・懇親会」	7月14日（土）13:30～17:30 ホテルメルパルク長野 27名 講演：コベルコビジネスサポート（株） 萩本光威氏（ラグビー部OB） 「ラグビーのコーチングから学ぶこと」 一般聴講者 約40名
同窓会東京支部 「総会」	4月18日（水）11:30～15:00 グランドハイアット東京 60名 講演：学校法人同志社 八田英二総長・理事長 「同志社と男女共同参画社会に向けて」
樹徳会東京支部 「総会・講演会・懇親会」	10月13日（土）11:30～15:30 学士会館 来賓6名 会員74名 合計80名 講演：がんこフードサービス株式会社 東川浩之代表取締役副会長 「がんこ寿司の成長の軌跡と同志社スピリッツ」 対談：東川副会長×小林由梨奈様（カラー＆イメージコンサルタント、2009年・商）
同経会東京支部 「同経会東京のつどい」	11月27日（火）18:30～ 日本プレスセンター 約50名 講演：同志社大学経済学部 新関三希代教授（前経済学部長） 「行動経済学の視点からみる株式市場」
政法会東京支部 「無料法律相談会」 「定時総会」	<無料法律相談会> 6月23日（土）13:00～ 横浜市民活動支援センター 相談来場者5名 11月17日（土）13:00～ 横浜市民活動支援センター 相談来場者4名 <定時総会> 9月15日（土）15:30～ 同志社大学東京サテライト・キャンパス 43名 政法会東京支部創立20年特別記念講演会：同志社大学大学院太田修教授「南北・米朝対話と日朝国交正常化を考える」懇親交流会：京橋モルチエ
理工会東京支部 「総会」	2019年1月18日（金）18:00～ うおまんダイニング 50名 同志社大学松岡敬学長、塚越一彦理工学部長、磯野聰司学長秘書、児玉正之東京校友会会长、奥出聰東京支部長等の参加を得て、盛大に執り行われた。
関東同志社スポーツユニオン 「総会」	10月28日（日）11:30～15:30 学士会館 170名 パネルディスカッション：廣瀬俊朗氏（慶應大学→東芝、元ラグビー日本代表） 望月雄太氏（同志社大学→東芝、元ラグビー日本代表） 「ラグビーワールドカップ2019への期待と展望」

連載  
画

# 片桐家同志社五代記

その二十八

文/片桐 陽(67年・工)

同志社中学の三年間、多くの個性的な先生から授業を受けた。

一年生の担任でシャモと呼んでいた本宮啓先生は、公民の授業よりもオーケストラの指揮者としての印象しかない。前回でも話したが、学芸会になるとメンバーが集められた。

一年生の秋、私もヴァイオリングが弾けたので参加したが、その中には藤木君や武藤君など一流の演奏家仲間が多く、私はセカンドヴァイオリンを担当する事になった。曲目は、モーツアルトの有名なアイネ・クラライネ・ナハトムジーク。第一楽章、主題のテーマが流れるが、セカンドはそこまで。その後は伴奏に終始し、演奏している私にとつてはそれ程楽しくない。しかし、これがオーケストラなのだ。

二年生の秋、また学芸会に向けたオーケストラが集められたが、曲目は何と昨年と同じ、その上またセカンドヴァイオリンを担当させられた。

そして迎えた三年生の秋、学芸会の曲目はまた同じと聞かされ、部員一同可笑しくてあきれ

かえつたことを覚えている。

英語の授業では、ミス・グイン先生から英会話を教えていた。流暢なネイティブ英語を聴くことができたが、私の英語の発音の基本になっている。また先生は、メガネをかけておられたが、牛乳瓶の底のような分厚い凸レンズにびっくりした。

物理は北村北洋三郎先生から教わったが、先生のお父様が遠洋航海の船長だったようで、先生が生まれられた時に北洋を航海されていたらしく、その名前がついたとの話をお聞きした。

川孝造先生だった。先生は水泳

の達人だったようで、よくその話を聞かされたが、水死した人たという話しか覚えていない。

入学時校長だった加藤延雄先生から新島襄先生の略歴を加藤の著書を教材として教えていた。ただいたことは前回でも書いたが、先生は絵もお上手で、自分が教科書などに描いていた機会を狙っていたが、中学生の間に成功した仲間が何人いるだろうか？ 私は残念ながら画いていただけなかった。

ホザナコーラスの部長だった中堀愛作先生は、優しい絵を描かれる素敵な美術の先生だったが、それよりホザナコーラスの指導者としての記憶の方が強い。私は、中学三年生では部長をさせていただき、また高校でも3年間、計6年ホザナコーラスの部員だった。

私が就職をし、東京で勤務することになった折、先生も埼玉にお住まいのお嬢様と一緒に住まわることになり、その住まいが近くだったので個展やお宅にお伺いし、何度もお会い出来たことが良き想い出である。



加藤延雄先生の色紙

# 今出川四季

連載

今出川四季

株式会社 東京国際フォーラム  
元代表取締役社長  
末松建樹(69年・経)

の達人だったようで、よくその話を聞かされたが、水死した人たという話しか覚えていない。

入学時校長だった加藤延雄先生から新島襄先生の略歴を加藤の著書を教材として教えていた。ただいたことは前回でも書いたが、先生は絵もお上手で、自分が教科書などに描いていた機会を狙っていたが、中学生の間に成功した仲間が何人いるだろうか？ 私は残念ながら画いていただけなかった。

ホザナコーラスの部長だった中堀愛作先生は、優しい絵を描かれる素敵な美術の先生だったが、それよりホザナコーラスの指導者としての記憶の方が強い。私は、中学三年生では部長をさせていただき、また高校でも3年間、計6年ホザナコーラスの部員だった。

私が就職をし、東京で勤務することになった折、先生も埼玉にお住まいのお嬢様と一緒に住まわることになり、その住まいが近くだったので個展やお宅にお伺いし、何度もお会い出来たことが良き想い出である。

當時人気の黒松ゼミには聰明な仲間が集い、学び、よく議論した。禅寺でのゼミ合宿でマーチャンが見つかり管主から説教と長時間の座禅仕置き？ は自

業自得。伊豆へのゼミ旅行、山崎のウイスキー工場見学、大学祭でおでんの屋台が大当たり！

黒松巖先生は工業経済学の権威である一方、京都の伝統工業研究者として著名、無私・ロマンを語る国士だった。

昨年今出川キャンパスを訪れたが、50年前の面影は仲間の集合場所だったチャペルを残して

新しい景色に変っていた。

いた。街の身なりで上越のゲレンデに降り立つのがカッコいいと、名神小牧インターを降り地道を東に向かった苗場は、まだユーミンの時代ではなく

ダ充満セザル丈夫」は遊びも学びも、通過点にある。

追伸 同志社Rugby よ再び！



入学時の筆者



# 世間注目の老舗出版社の責任

株式会社文藝春秋 代表取締役社長

中部嘉人さん 1984年(昭和59年)同志社大学文学部卒

1959年(昭和34年)長野県生まれ 1984年(昭和59年)同志社大学文学部社会学科新聞学専攻卒業 1989年(平成元年)株式会社文藝春秋入社 2011年経理局長 2014年取締役 経理局長兼経営企画室長 2015年管理局長 2016年デジタルメディア局長 2017年常務取締役 2018年代表取締役社長

浪人生活の中で得たもの  
高校は長野市の長野高校。善光寺の近くの、いわゆる伝統校、進学校ですね。出版界には岩波書店創業者の岩波茂雄さんを始め、長野県出身の著名人が多いのですが、私の子供のころからの夢は新聞記者。世界的な出来事の現場に立つ職業に憧れました。というわけで、大学も新聞学科が、それは浪人して、自分の人



「文春ブランド」への信頼をもとに着実に

## 校友 訪問

高校時代からユニークな生き方をしてきた信州の青年が、京都の同志社のキャンパスライフの中で、のびのびと才能とセンスを養い、そして今、常に世間の注目を浴びる日本の代表的出版社の先頭に立った。

生を考えたときに初めて胸に落ちたこと。高校時代は、いわば、進学校のはみ出し者といいますから、バンド活動なんかチャラチャラやって、まあ、遊んでいたわけです。当然、浪人です(笑)。予備校に通うために出た東京の下宿で一緒にいた年上の人方が、大変な本好きで、かなり影響を受けました。その人が読む雑誌が必ず「文藝春秋」。それで私も初めて「文藝春秋」を買ってみたら、それが村上龍さんの芥川賞受賞作「限りなく透明に近いブルー」の掲載号だったという記憶があります。

浪人一年目は、その人と毎日話しこんだり麻雀したり、そんなことですから、当然、再度の浪人生活。さすがにこれはいかん、ということで、新聞学科のある大学に絞って受験、ご縁で、それまで考えたこともなかつた京都での生活が始まつたわけです。入学すると、学内は「田辺移転反対運動」で大騒動。授業がなくなる、という状況になりました。そうした中、自分たちでF・B・Iという映画とバンドとミニコムの三つをやるサークルだったので、ビックリではありました。

生を考へたときに初めて胸に落ちたこと。高校時代は、いわば、進学校のはみ出し者といいますから、バンド活動なんかチャラチャラやって、まあ、遊んでいたわけです。当然、浪人です(笑)。予備校に通うために出た東京の下宿で一緒にいた年上の人方が、大変な本好きで、かなり影響を受けました。その人が読む雑誌が必ず「文藝春秋」。それで私も初めて「文藝春秋」を買ってみたら、それが村上龍さんの芥川賞受賞作「限りなく透明に近いブルー」の掲載号だったという記憶があります。

「なんでもやります」と答えて、サークル活動とアルバイトに明けくれてましたから、在学中に勉強したという記憶がない。ですから、就職を考える時期、新聞学科とはいえ、とても大新聞社は無理だろうと自覚していました。ただ、新聞社には入りたい、ということで「電波新聞」という業界紙に入社。そこから東京生活が始まり、数年後「経験者募集」に応じて、文藝春秋に移ることになったのです。

文藝春秋へは「編集経験者募集」ということで一念発起しての応募でしたが、面接で「なんでもやります」と答えたのがどうだったのか(笑)、合格後、いきなり経理局に配属となりました。この分野は全く「経験なし」だったのです。そこで、自分たちでビックリではありました。

その後、取次や書店など販売関係の営業、デジタルメディアやプロモーションといった出版ビジネスの勉強もさせてもらいました。元より文系の人が多い会社の中で、数字、経理といつた分野で支える生きがいもあるな、という自覚も生まれました。このたび、社の代表となつたわけですが、積み重ねてきた歴史と信用を背景に、出版物だけでなく、芥川賞、直木賞などでも世間の注目を浴びることの多い会社ですので、重い責任を背負つて行くことになります。

優秀な社員が揃っていますので、今一番私が大事にしている「公明正大」という言葉とともに、一歩ずつものごとを進めていきたいと思っています。

文責／谷村和典(72年・文)  
写真／片桐 陽(67年・工)



### タックルをかわす笹尾(5番)

同志社スポーツ

# 春シーズン到来! ここが見どころ

今年もたくさんの同志社体育会で春のシーズンが幕を開けた。今回はこの春、特に注目の3クラブを紹介する。

新たなシーズンが幕を開けた。今年も4月に入り、多くの同志社スポーツが春のシーズンインを迎えた。今回はその中から、注目の3クラブについて紹介する。

まずは昨秋、甲南大との入替戦に勝利し、D・i・V. 1 (1 部)へと返り咲いたアメリカンフットボール部だ。注目選手は今季主将を務める笛尾（商4）。昨シーズンはディフェンスの中核として、1部昇格の立役者となつた。

持ち味は勢いよく相手選手にぶつかるハードヒットだ。力強いい当たりでタックルを決め、相手に攻撃の隙を与えない。昨年のリーグ戦では幾度となくロスタックルを決め、チームの勝利に貢献してきた。

箇尾の強みはそれだけでない。試合中、大きな声でチームを盛り上げている。「ディエフエンスは気持ちが大事」と語るようには、試合中は常に声を張り上げ、チーム全員の気持ちを鼓舞している。

D i v . 1 には、昨季学生王  
者となつた関学大を始め、立命  
大や関大など、多くの強豪校が  
待ち構えている。秋に控えた



## 堅実な守備を見せる杉内



### 突破をはかる眼部(中央)

季副将となつた服部（スポ4）を筆頭に、昨年からスタンメン出場している強力なフォワード陣が多數残つてゐる。昨シーズンは自陣深くにおいて強い粘りを見せた。より強固となつたフォワード陣の連携で、今季も粘り

今年、最も注目の部活は何と  
いってもラグビー部だろう。一  
昨年、昨年と大学選手権出場を  
逃し、初の2年連続不出場とい  
う不名誉を喫している。

酒の席でも野球の話が止まらないくなるほど。「練習をよくやる学生」(濱谷硬式野球部監督)と、監督からの期待も厚い。

技術面、精神面の両面でチー  
ムを引っ張る杉内主将。主将の

山口（商卒）を始めとしたバツ  
クス陣陣が引退。し烈なスタメン  
争いが繰り広げられる。

秋のリーグ戦での勝利に向  
け、春シーズンにおける成長は  
必要不可欠だ。今季主将となつ  
た山本（商4）を中心として、  
大学選手権出場へ向けた戦いが  
始まる。

期待のかかる3クラブを紹介してきたが、活躍を目指すのはアメリカンフットボール部、硬式野球部、ラグビー部のみではない。すべてのクラブが同志社を背負い、それぞれの掲げる目標へ向けて戦う。同志社スポーツの躍進から目が離せない。

上野孝輔（社会学部3年）



## 独走する山本



## 大人の街赤坂に隠れ家JAZZ 力フエ&ダイニングバー発見!!

1975年創業の老舗。懐かしいJAZZのLPジャケツトが飾られたレトロな店内。豊富なお食事のメニューも自慢です。



### 「JAZZ 橋の下」

■住所: 〒107-0052 東京都港区赤坂3-7-15 B1  
■Tel & Fax: 03-3505-5059  
■営業日: 平日 (土日祝は貸切のみ)  
■営業時間: am10:00 ~ am28:00  
■席数: 35席  
■予算: ランチ 1,000円程度  
ディナー 3,500 ~ 4,000円程度



マスターの大久保哲士さん

赤坂見附駅を出て、エスプラナード（田町）通りを進むと4分程度で、左に小さな石のアーチが見え、その地下がJAZZの店「橋の下」です。

店名は、この橋の下に由来。

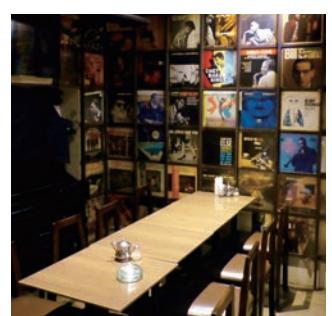
元々は、マスター大久保哲士さん（75年・文）のご実家、政界のお歴々にも愛された老舗料亭「大久保」があつたところなのだそうです。

オープン2年後、マスターがお姉さんから経営を引き継いだところから、JAZZメインのお店に変えられたとのことです。

TBSにほど近いことから、プロのミュージシャンの常連も多かつたようです。

但し、マスターのこだわりは、一般的なJAZZ喫茶に多い私語禁止の堅苦しい店ではなく、JAZZ初心者にも気軽に楽しんでいただける店。それが、豊富なメニューにも表れています。

● 東京校友会会員特典のご案内  
ランチ（コーヒー含む）100円OFF、ディナー10%OFF  
文責／青木重之（78年経）



店内にはジャズの名盤のジャケットが多数展示されている



人は寝ているあいだも、  
空気を吸っている。

だから私たちは、人の心と体に  
心地よい空気とは何かを考え続けています。  
人と空気のあいだに、いつもダイキン。

ダイキン工業株式会社

新連載①

登録団体活動レポート  
東京新島研究会

## 新島先生の魅力を語り継ぐ



初代会長・西村四郎氏

東京校友会では、「初夏の集い」など様々なイベント開催の他、年次会やサークル活動、学部別同窓会等の活動も活発です。新連載の「登録団体活動レポート」では、これらの団体の活動状況をご紹介していきます。第一回は「東京新島研究会」。

東京新島研究会を同志社東京オフィス（大手町）で開催。会は、大和忠氏（58年・神）の聖書朗読とお祈りで始まりました。それ以来、開会冒頭の聖書朗読と祈禱を今日まで続けています。

発足当初は研究会を輪読形式で進めました。テキストは、神学部教授本井康博著『新島襄と建学精神』。本井先生には度々講演もしていただきました。

ボストン旅行などを進めた。2008年9月、新島先生の足跡を訪ねてボストン旅行企画。本井先生が案内役で参加者30名。新島先生の信仰と教育の原点に触ることができ、大感激しました。

国内旅行もたびたび実施。これまでに仙台、会津若松、安中、伊香保、諏訪、月ヶ瀬、熊本など、新島先生ゆかりの地を訪ねました。

「わしゃ、新島先生が好きなんや」。西村四郎氏（48年・経）の言葉に共感した21人が集まつて発足したのが、東京新島研究会でした。

発足のころ

2005年6月15日、第1回

公園」が開園。そこで1年間「新島七五三太」研究

2015年に「錦三・七五三太

年会費3千円など

年間予定など

1月大磯の終焉之地碑前祭参加

2月神田の生誕之地碑前祭参加

3月から12月は月例研究会。

但し、8月はお休み。（有志が

京都の一日研究会に参加）

なお、月例会は、同志社大学

東京サテライト・キャンパスで

行います。

主な役員

会長・木村ケイ（54年・文）

副会長・大和忠（58年・神）

同・三瀬安彦（61年・商）

文責／支倉清（73年・法）

多彩な発表・充実した見学

平成講談『新島襄伝』、

海外体験『新島襄とドイツ・

レクイエム』、ボランティ

アの植樹活動『カタルパ物語』など、最近は発表内容・

形式ともに個性的になつて

きました。

また、現地見学会も年1回実施。青山学院、番町教会、靈南坂教会、築地界隈など、記憶に新しいところです。

IC・電子部品の調達から技術まで一括サポート致します！

明光電子一社で全ての部品がそろい、

技術サポート、製造、検査までのプロセスを

「早く」「広く」「深く」をキーワードに実践できる、

電子の統合サービスが明光電子の強みです。

早いレスポンス－「情報」と「モノ」を素早く正確に提供

広いネットワーク－業界に広く通じているから何でも揃う

深いサポート－確かな信頼があるからこそできる協力体制

明光電子株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-9 新横浜ICビル

FAX: 045-471-2377

E-mail: info@meicodenshi.com

045-471-2223

明光電子 | 検索

代表取締役 十川 正明

（昭和48年 機械工学科卒業 合氣道部）

10



「ALL」 DOSHISHA  
募金」感謝状贈呈式

1月18日（金）17時30分、同志社大学松岡敬学長から、東京校友会見玉正之会長に、感謝状の贈呈式が行われました。

募金の概要は114号に記載の通りですが、今回の募金は、団



松岡学長から児玉会長へ感謝状が贈呈された

体として東京校友会が行つたものです。

募金額については、常任幹事会で議論し意見も多々ありました。最終決定は、昨年11月28日に開催の幹事会兼評議員会の場に

諮りました。この場でも熱心な議論と多くのご意見（金額）がありましたが、150万円に最

終決定いたしました。2025年に同志社が創立150周年を迎えることも募金額決定の要因になりました。なお、同志社大

学には、12月26日（水）に寄付申込と振込を行いました。

正月明けに、松岡学長から児玉会長宛に、お電話で感謝状贈呈式の申出があり、1月18日を迎えました。3名の常任幹事が同席し、学長が感謝状を読み上げられての贈呈式が行われた

のでした。

文責／阪口章夫（73年・商）

すみれ亭 昭和38年会俳句会

菩提樹のフイツシャー＝デイスカウもう聽けず 謙訪 河童

甘いビロードのようなバリトンで一世を風靡した  
ディスカウの美声はもう聴けない。明治以来、  
日本人によく親しまれた「冬の旅」の中心は菩提樹で、  
それはドイツ語圏の愛の象徴であった。  
～泉に沿いて茂る菩提樹～（近藤朔風訳詞）

（選評：あかぎ倦鳥）

文責／新田博伸（77年・法）

編集後記

一昨年10月から8回、デジタルイノベーションをテーマに研究会を実施しました。毎回20数名が参加。刺激ある時間を共有でき、卒業生コミュニティの新しいあり方が見つかった気がします。東京校友会の一活動としての継続を考えています。

文責／安永昌代（81年・経）

ビジネスパーソン企画報告  
「デジタルビジネス研究会」



デジタルビジネス研究会の参加メンバー

東京校友会の2019年度  
(平成31年度) 定時総会・  
幹事会兼評議員会の日程  
ご案内

日時 6月27日（木）18時  
場所 東京サテライト・キャン

パスセミナールーム  
パ

議題（報告事項）

- ①2018年度活動報告
- ②会計報告 ③その他

（審議事項）

- ①2019年度活動計画
- ②収支計画 ③その他

出席される方は準備の都合上

6月10日（月）までに事務局まで  
ご連絡をお願い致します。

電話：03-5579-9729  
FAX：03-5579-9729

HP会員ページ  
ログイン情報  
ID=doshisha  
PASS=1875

DOSHISHA TOKYO JOURNAL  
2019.April. NO.115 同志社東京校友会  
〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-7 MAC銀座ビル3F  
電話：03-5579-9728  
FAX：03-5579-9729  
発行人／児玉正之  
編集人／新田博伸  
印刷／株式会社スバルグラフィック  
<http://www.doshisha-tokyo-alumni.jp>  
mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp



家族葬から社葬・お別れの会まで、  
信頼の  
葬祭ブランド「公益社」におまかせください。

公益社

KOEKISHA

株式会社 公益社 コトワーカ 東京・横浜・大阪・兵庫・奈良  
東証一部上場 燐ホールディングスグループ

東京・神奈川に11会館 大阪・兵庫・奈良に31会館

まずはお電話を。公益社 ご葬儀相談センター（24時間・365日受付）  
さよならのこころ  
0120-347-556

<https://www.koekisha.co.jp> 通話料無料・携帯電話可

燐ホールディングス株  
株式会社

社友

はりしまさのぶ  
播島 幹長（昭和33年 経済学部卒業）

燐ホールディングス株  
株式会社

おがわとしひで  
顧問 小川 佳秀（昭和50年 経済学部卒業）

首都圏ネットワーク（自社会館・営業所）

- ◆東京本社（港区南青山1-1-1 新青山ビル西館14F）
- 公益社 用賀会館
- 公益社 高円寺会館
- 公益社 明大前会館
- 公益社 仙川会館
- 公益社 喜多見会館
- 公益社 田園調布会館
- 青山ご葬儀相談室
- 公益社 雪谷会館
- 公益社 高輪会館
- 公益社 東久留米会館（2017年8月オープン）
- 公益社会館たまプラーザ
- 公益社 日吉会館
- 鶴見営業所

※上記を中心に300ヶ所以上の葬儀場がご利用になります。

対応地域  
首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）  
近畿圏（大阪・兵庫・奈良）